

◆ 令和6年度 修了式 学校長式辞 より ◆

1・2年生の皆さん、こんにちは。先ほどは、各学級の代表の皆さんに修了証をお渡ししました。各学級の皆さんがしっかりとした態度でこの修了式に臨んでくれていること、校長先生は改めて感心しています。伊奈東中の素晴らしい点の一つです。東中生の素晴らしさは、他にもたくさんあります。例えば、学校行事への前向きな姿勢、大掃除への取り組み方、卒業式の参加態度、当番や係活動、友達を大切にすること。数え上げればきりがありません。3年生を送る会で「思いを形にすることの大切さ」の話をしましたね。卒業生への感謝の気持ちを形にできる皆さんは「個々の魅力と能力を発揮し、人に好かれ、人を大切にすること」ができる生徒に近づいているのではないのでしょうか。

さて、先ほども例に挙げた卒業式。素晴しかったですね。その素晴らしい卒業式を創り上げられたのも、1・2年生の力があればこそです。皆さんに、共に素晴らしい卒業式を創ってくれて「ありがとう」と伝えたいです。

そして今日は、もう一つだけ皆さんにお話しします。それは、卒業式の式辞でも述べた「努力」ということについてです。

皆さん、自分では努力した、がんばったのだけれど、うまくいかない、思うようにならない、結果がでない、そういう悩みをもったことはありますか？ 校長先生はたくさんあります。そんな時、どう考えればいいのか？ 校長先生なりの考えをお話します。

良い結果にならないときは、まず振返りをなるべく冷静にします。できれば、他の人に自分を見てもらおうようなつもりで。そこで大切なのは、反省点だけでなく、良かったこと、学べたこと、成長したことも振り返ることです。

次に、周りの人に相談します。できれば、自分の振返りも伝えて、意見をもらいます。例えば友達や皆さんのご家族、そして先生など、立場の違う複数の人に相談できるとベストです。

そして、このような振返りや相談の中で大切なことがあります。それは、「自分自身がどうすればもっとうまくいったのか、結果につながったのか」という考え方をすることです。自分の行動や考え方は、自分自身の意思があれば変えることができます。いろいろな条件の中で最も効率よく変容をもたらすことができるのです。

さらに言えば、うまくいかない、結果が出ない経験をした自分を、ほめてあげることです。なぜなら「努力」しなかった人は、うまくいかない経験をすることさえできません。卒業式の式辞でも、「努力できる」人であることは、皆さんの人生を豊かにするはず、と述べたとおりです。

最後になりますが、明日から春休みです。くれぐれも交通事故や事件に巻き込まれることのないようにしましょう。特に危険なのは、ネット上でのつながりだけの人に会おうとすることです。今、ネット上のつながりを介して、中高生が犯罪に巻き込まれる事案が多発しています。ネット上だけの知り合いは、実際はどういう人かわかりませんから、絶対に直接会ってはいけません。それ以外の SNS の使い方にも十分注意をしてください。それでは、ここにいる皆さんと、健康で、そして笑顔で4月8日に会えることを楽しみにしています。

令和7年3月 24 日

つくばみらい市立伊奈東中学校長 中村進一

◆ 卒業証書授与式が厳粛に執り行われました ◆

3月11日(火)に第40回卒業証書授与式が行われました。卒業生は、3年間の中学校生活をとおして、心身ともに大きく成長しました。伊奈東中学校で学んだことを生かし、今後もさらに大きくはばたいてくれることを願っています。ご卒業おめでとうございます。式に臨む卒業生の態度は大変立派で、9年間の義務教育を修了するにふさわしいものでした。1,2年生も素晴らしい態度で参列し、卒業生の凛とした姿をしっかりと目に焼きつけていました。伊奈東中の良き伝統が受け継がれていきます。



◆ ご支援とご協力に感謝いたします。 ◆

今年度も保護者、地域の方々には本校の教育活動にたくさんのご支援とご協力をいただきました。感謝申し上げます。

授業参観や体育祭、秋陽祭等の行事の他、さまざまな教育活動で、生徒たちの活動に対し、励ましや応援の声をいただきました。そうした声に答えるように、生徒たちは、少しずつ自分に自信をもって活動することができるようになりました。生徒へのアンケートからも自己有用感の高まりが読み取れます。

伊奈東中学校では、今後も、生徒たちの活躍の場を増やしていけるよう、全職員で取り組んでまいります。次年度も変わらず、伊奈東中学校の教育活動にご支援、ご協力いただきますようお願い申し上げます。
(教頭)



昇降口前のコブシの花が開花しました。



青空と絵画とコブシの花

新しい季節の到来です。